



明日に向かって

卒業おめでとう

2月2日(水)に卒業判定会議が行われ、35期生315名の卒業が認められました。3月8日(火)の卒業式で正式に卒業が認定されることとなります。

35期担任団の先生方から、受験を終え、卒業を迎える君たちへの^{はなむけ}餞の言葉をいただきました。

1組 寺嶋祐介

受験という、かつて皆さんが経験したことのない「厳しい大人の評価」にどう立ち向かいましたか。単なる成功・失敗だけではなく自分がしてきたことにしっかりと意味を持たせ、次の新たな道への大きな糧としてください。一部の例外を除き、そういう姿勢を常に持ち続けた人だけが生き残れる、そういう時代に突入しています。皆さんの健闘をお祈り致します。

2組 宇佐見貴子

まだ、受験を控えている人もいることと思います。受験は人生の岐路ではありますが、受験結果が人生を決めるわけではありません。焦らずに今できることを、やっていきましょう。

そして受験がゴールではありません、その先何を学ぶのか、どのように学ぶのか、ただ漠然と進学先で授業にでているだけでは何も得ることができません。自分の欲しいもの、必要なものを見極め、ガツガツ積極的に行動していきましょう。みんなの活躍をみています。

3組 妹尾哲次

皆さん、先ずはお疲れ様でした。積み上げてきたことを十分に発揮できたでしょうか。未だ結果が出ていなくても、これまでの努力は決して無駄にはなりません。壁にぶつかったとしても、それを乗り越えようとする力が次の道を切り拓くと信じています。決定した人も安心して過ぎず、次のステージに備えて準備を始めてください。暗記に留まらず、頭を使う習慣をつけてください。夢と希望を抱いて毎日を過ごせることを祈っています。長い人生まだまだ始まったばかりです。人生山あり谷ありですよ！

4組 野草三千代

本日これを読んでいる皆さんは、一応ある程度のめどがついていると思います。でも、「勉強」というものは受験したら終わり、というものではありません。これからの人生で本当に必要なものは案外今時点では「どうでもいいな」と思っていることかもしれません。少しずつで良いので、いろいろなことに興味を持ってください。これから受験を控えている人、今日この日に受験をしている人、本当に頑張ってください。

5組 佐原康子

「梅は咲いたか、桜はまだかいな」という江戸時代の小唄がありますが、35期の皆さんいかがでしょうか。もう一踏ん張りしなければならぬ人もいますね。進路が決まるこの時期は最も色々な分野の知識を蓄えている状態といえるでしょう。それを短期記憶で終わらせてしまうのか。受験が終わった途端に一刻も早く詰めに詰め込んだ知識を頭から追い出してスッキリしたい思いに駆られている人もいるかもしれません。しかし蓄えたものを礎に新しい世界に旅立ちましょう。知識が総括的になって知恵となるような豊かな人生でありますように。

6組 石井正剛

大学受験は一つの通過点です。今もこれからも自分という大きな樹を育て、花を咲かせるために、まだまだ根を張る時期です。しかし、時間は限られています。だからこそ、これからも多くのことに挑戦し、学びの歩みを止めず、いつまでも生涯現役と胸を張って笑えるよう頑張ってください。心より応援しています。

7組 高水悠佑

多くの人が受験を終えた頃でしょうか。国公立志望を始め、まだ受験が続く人もいますね。もうひと踏ん張り！受験は団体戦、受験に向けた良い雰囲気を保って、最後に笑顔で過ごせる環境を作っていきましょう。受験期に努力してきたことは、結果に関係なく、必ず人生の糧になります。これからもみんなのことを陰ながら応援しています。

8組 鈴木 真

受験とは長い人生における大きな分岐点。
僕は浪人を経験しているので、大学受験の苦労した気持ちがよく分かります。
問題用紙が配られた瞬間のドキドキ、計算式を作り上げ答えまでたどり着いた時の達成感、時間が足りなくて焦る気持ち、この経験は今後の人生で必ず役に立ちますよ。
ここまで頑張ってきた自分を信じ、後悔しない選択を！！すべての過程に意味があります。

成長は必ず約束されている

フィギュアスケートでオリンピック2連覇の羽生結弦選手が、今回の北京オリンピックのショートプログラムの際、氷面の穴にはまるアクシデントでまさかの8位スタート、フリーで果敢に4回転半ジャンプに挑戦し、総合得点で4位まで挽回するも、メダルには届きませんでした。競技後のインタビューで、「努力って報われないんだな。」と悔しい心情を吐露するも、4回転半ジャンプが公式に認定されたことに対しては「僕ははじめて4回転半の基礎点から減点されたジャンプをオリンピックという舞台でできたということと、僕のプライドを消さないあのアクセルジャンプでそれができたことは、すっごく、ものすっごく誇りに思ってます。」と語りました。

「成功は必ずしも約束されていないが、成長は必ず約束されている。」という言葉があります。部活動でも受験でも、努力が必ずしも報われるとは限りません。しかし、この南平高校での3年間で、君たちはさまざまな経験をし、多くの努力を積み重ねて、大きく成長したはずです。そのことに自信と誇りを持って、新しい世界に旅立ってください。

卒業おめでとう！

